

## 2016年度第2回にいがた摂食嚥下障害サポート研究会主催講演会開催報告

新潟大学大学院医歯学総合研究科 共催  
一般社団法人 新潟県歯科衛生士会 後援  
新潟県歯科医師会 後援  
新潟県言語聴覚士会 後援

**テーマ** 「地域を支えるエキスパートからのエール」

**日 時** 平成 28 年 12 月 4 日（日） 10 時～16 時

**場 所** 新潟大学歯学部講堂

**参加者数** 99 名

**参加企業** 6 社

### タイムスケジュール

10:00-10:05	開会あいさつ
10:05-11:05	講演 1 摂食嚥下リハをめぐって：STは何が出来るか、何をすべきか 講 師 熊倉勇美先生（言語聴覚士，千里リハビリテーション病院）
11:05-12:05	講演 2 地域で支える摂食嚥下障害—私達にできることは何か— 講 師 山根由起子先生（看護師，京都府立医科大学）
12:05-13:15	休 憩 企業展示
13:15-14:20	講演 3 摂食嚥下リハビリテーション学分野における活動報告 講 師 井上 誠先生（歯科医師，新潟大学）
	講演 4 にいがた摂食嚥下障害サポート研究会の活動報告 講 師 別府 茂先生（にいがた摂食嚥下障害サポート研究会会長）
14:20-15:10	総合討論
15:10-15:50	報 告 嚥下障害専門医育成に向けた取り組み 田中紀裕先生（安江たなか歯科医院） 鞍立常行先生（くらたて歯科医院）
15:50-16:00	閉会あいさつ

## 概要

本講演会では「地域を支えるエキスパートからのエール」をテーマとして、井上誠先生の挨拶の後に、4名の講師による講演ならびに潟大学医歯学総合病院での臨床研修を経験した2名の先生から症例報告が行われた。

熊倉先生には、「摂食嚥下リハをめぐって：STは何が出来るか、何をすべきか」と題し、症例をご提示いただきながら、地域での連携の重要性、コミュニケーションの大切さをお話いただいた。また、摂食嚥下障害におけるSTの役割、臨床研究についてご紹介いただいた。山根先生には、「地域で支える摂食嚥下障害—私達にできることは何か—」と題し、病期からみた関わりをご説明いただいた後、症例をご提示いただきながら、摂食嚥下障害看護認定看護師の役割についてご講演いただいた。井上先生には、「摂食嚥下リハビリテーション学分野における活動報告」として、新潟大学医歯学総合病院摂食嚥下機能回復部の現状をご紹介いただいた後、今後の展望についてご講演いただいた。別府先生には、「にいがた摂食嚥下障害サポート研究会の活動報告」として、講演会活動や食の支援ステーションにおける活動などについてご講演いただいた。総合討論では、講師4名と座長が一堂に会し、講師間および参加者間ともに活発な討論が行われた。

報告では、「嚥下障害専門医育成に向けた取り組み」として、新潟大学医歯学総合病院にて研修を行っている田中先生、鞍立先生から各症例を紹介していただき、盛会のうちに終了となった。

## 参加者によるアンケート結果（有効回答数 56 名，回答率 56.6%）

### 1. 参加者の性別

①男性 21名                      ②女性 32名                      ③無回答 3名

### 2. 参加者の年齢層

①10歳代 0名    ②20歳代 8名    ③30歳代 12名    ④40歳代 19名  
⑤50歳代 10名   ⑥60歳代 6名   ⑦無回答 1名

### 3. 参加者の職業

①学生 5名    ②会社員・公務員 5名    ③医療関係者 44名    ④無回答 2名

### 4. 今回の講演会は有意義なものでしたか

①まったくそう思う 35名   ②まあまあそう思う 21名   ③どちらとも言えない 0名  
④あまりそう思わない 0名   ⑤全くそう思わない 0名

### 5. 今回の講演会はあなたの興味に対して適切でしたか

①まったくそう思う 25名   ②まあまあそう思う 30名   ③どちらとも言えない 1名

④あまりそう思わない 0名 ⑤全くそう思わない 0名

## 6. 講演内容の難易をどう感じましたか

①非常にわかりやすかった 25名 ②まあまあわかりやすかった 27名  
③どちらとも言えない 3名 ④あまりわかりやすくなかった 0名  
⑤まったくわからなかった 1名（医学用語がわからないから）

## 7. 今後このような主旨の講演会を開催することについては

①非常に賛成する 51名 ②まあまあ賛成する 5名 ③どちらともいえない 0名  
④あまり賛成しない 0名 ⑤まったく賛成しない 0名

## 8. その他の意見

- ・山根先生は時間不足でしたのが残念です。
- ・井上先生のドクターマップ・嚥下センターの設立期待しております。
- ・県内のSTの活動の紹介をお願いします。
- ・多職種連携について大変参考になりました。
- ・山根先生は時間不足でしたのが残念です（60分で終了できる内容にしてほしかった）。
- ・参加のたびに「気づき」をいただけてありがたいです。この研究会の認知度がもっと上がると良いです。
- ・ドクターマップの作成時に、必要な情報の中に摂食嚥下認定を取得し、訓練等可能なDHの情報もほしいです。
- ・症例検討会があれば、参加してみたいです。
- ・最新の情報が聞けて良かったです。
- ・DHがターゲットの会を一度開いてほしいと思います。
- ・ドクターマップをぜひ作成してほしいです。
- ・STの話、Nsの話、あまり聞くことがないので勉強になった。チームや連携の重要性をあらためて感じた。
- ・一同に会する場に意味があると思いました。
- ・全て連続ではなくトイレタイムをとってください。
- ・専門職同士の交流の時間があると嬉しいです。
- ・質問はできないけど大勢の人から話を聞きたい人もいるのでは・・・と思うので。
- ・管理栄養士さんで嚥下障害取り組んでいる先生の講演／入れ歯や口腔の問題→嚥下のとりくみ、現状
- ・ご苦労様でした。

講演会風景



講師 熊倉勇美先生



講師 山根由起子先生



座長 辻村恭憲先生



講師 井上 誠先生



講師 別府 茂先生



質疑応答 道見 登先生



座長 真柄 仁先生



講師 田中紀裕先生



講師 鞍立常行先生



総合討論



質疑応答 張替 徹先生



企業展示



講師，座長の先生方